



## マゼカさん突撃 Q&A !

今号の特集として、ボストン日本語補習校（以下日本語学校）で長い間セキュリティガードをして下さっているウィリアム・マゼカさんへのインタビューを掲載します。日本語学校に通う生徒・保護者の誰もがお世話になっていて、顔だけは知っているマゼカさんですが、素顔の彼はどんな方なのでしょうか。このインタビューで彼の人柄に迫り、生徒・保護者の皆さんによく彼のことを知ってもらえば、登校下校の挨拶にももっと感謝と親愛がこもったものになるのではと期待しています。インタビューは執行部広報ハードベックです。



・まず、マゼカさんのお名前の正式な肩書きを教えてくださいいただけますか？

正式な肩書きは「Captain, Security Medford Public Schools」になります。

・家族構成と、出身も教えてくださいいただけますか？

妻の名前はリンダです。若くして結婚したので、次の結婚記念日は40周年になります。一人娘のミシェルは現在教師をしており、大変誇りに思っています。

出身はこのメドフォード。若い頃はスポーツに積極的に参加していました。16歳のとき、南メドフォードのリトルリーグ・チームの監督として地元に貢献する様になり、23歳にはリーグの会長になっていました。

・青年時代からコミュニティで責任のあるボランティアをなさっていたんですね。それでは、いつから、どんなことから日本語学校のセキュリティガードをしているのですか？

21歳のときにメドフォード公立校のセキュリティガードとして採用されました。メドフォードの子供たちの役に立っていることは、仕事というよりも、生き甲斐になっています。

日本語学校勤務に就く前に、運動会やビクトリーパークでのソフトボール大会で警備をする機会があり、その際の交流や行事がとても楽しい思い出でした。ですので、日本語学校での仕事を始めた2003年5月24日初日から、有意義な経験につながると感じていました。

・マゼカさんがセキュリティガードとしてこんなに長い間働いてくださって、私たちはとても幸運です。でも、どうして日本語学校での仕事をこんなに長く続けていられるのでしょうか？

子供達と仕事をするのが純粋に好きなのだと思います。日本語学校と出会えて本当によかったです。これからも何年も生徒たちと保護者を守っていきたいです。

・マゼカさんは数年前に御病気でしばらくお仕事を休まれたとき、私たちはとても心配しました。でも復帰なされて、とても喜んだのを憶えています。今はお体のほうはすっかりよろしいのですか？

2005年にガン手術をし、しばらく仕事ができませんでした。回復中にメドフォード校と日本語学校の友人から貰ったカードや励ましの言葉には感動し、大変支え

になりました。この「人生のちょっとしたつまずき」以外は日本語学校での勤務の妨げになる様なことはなく、10年間毎土曜日欠勤がなくやってこられているのは誇りに思っています。

2010年にはガンが再発してしまい、同年7月と8月は数週間の放射線治療を受ける必要がありました。幸運にも治療は成功し、結果として2回もガンを克服できました。医者からも調子は良好と言われ、今ではガンの影も姿もありません。この経験は非常に辛いながらも、自分の人生の大事な部分に焦点をあてることとなり、いかなる困難も前向きに乗り切れる力になりました。

**・日本語学校の安全上で一番気がかりな点・目を配っているのははどんな点ですか？**

最も注意している点は、日本語学校の生徒達に、安全で快適な学校環境を提供することです。そのためには、自分を含め、親、先生、スタッフが一丸となり、たくさんの人たちの助け合いと努力が必要になります。

長年の経験上、私はメドフォード高校の内外を熟知していますので、緊急時でもどんな状況でもためらわず、私に声をかけてください。

この学校には小さい子供がたくさん通学しています。子供の行動を予測するのは難しいことです。駐車場から学校に行く際には、私が巡視できる横断歩道を必ず使って安全に道路を渡ってください。

**・はい、よく分かりました。一人ひとりの協力が安全な日本語学校を作るのですね。ところで、日本語学校の生徒はアメリカの学生とどう同じですか。どう違うように見えますか？**

日本語学校での仕事は、いつも、社会の中のまた別な社会の一員のような感じになります。日本語学校の高校生ぐらいの生徒は、毎日見ているメドフォード高校の生徒とあまり変わりありません。人間は一概に似ています。

**・このお仕事を通して日本人とかかわってみて、日本人に対してどういう印象をお持ちですか？**

日本語学校で仕事を始める前と、する様になってからの日本人に対しての印象は変わっていません。いつも親近感、相互尊重、友情を持っていました。

**・日本語のことばが何か話せる様になりました？**

残念ながら日本語を身につけることはできずに未だに話せません。ただ、以前に5歳の幼稚園児が登校途中に、毎週一つの日本語の単語を私に教えようとがんばってくれたのは、とても大切な思い出です。

**・日本文化に興味あることはありますか？**

興味というか・・・日本語学校が大変良く組織化されていて、毎年行われるタレントショー、運動会などを含め、こと運営に関しては細部まで注意が払われていることに興味しました。

**・仕事以外で時間があるときは何をしていますか？どんな趣味がありますか？**

家族と時間を一緒に過ごすのが好きです。料理をしたり、妻の園芸を手伝うのが楽しいです。

**・思い出に残る出来事を一つか二つあげるとしたら、何ですか？**

子供たちから貰った感謝状やカードです。オフィスの壁に大事に貼ってあります。

**・日本語学校のセキュリティガードの仕事で一番！の瞬間は何ですか？**

一番の瞬間は、自分だけしか知らないかもしれないですが、何か貢献できたと思った時です。

**・本日は忙しい中インタビューに答えてくださって、大変有難うございました。最後に、日本語学校の生徒に対して一言メッセージをお願いします。**

いつでも気軽に声をかけてください。みんなで安全で快適な学習環境を作り続けて行きましょう！



## 完全移行宣言！

PTA会長 市村 ラリー

「完全移行」って別のものに移ってしまっただけで無くなってしまっただけのこと？という声が聞こえてきそうです。でも無くなる方がいいことだってあるんです。それは最近目立ってきた白髪が突然消えること？まあそれはあまり期待できませんね。では、こういうのはどうでしょう。使わないですむ労力と限られた資源の無駄。完全移行の後はある場所さえわかっている必要情報はいつでも見られます。印刷の労力も要らなければ一読しただけで捨てたり、どこに置いたのかわからなくなることもありません。**そう、ペーパーレス化・オンライン化です。**

PTA関連のチラシや会報などは今後は学校ニュースレター「e-Boston」と学校ホームページ内のPTAサイトのみでの発信となりますのでご注意ください。最近PTAからの配布物がめっきり減ったなあ、なんて思わないでくださいね。

では、「完全ペーパーレス移行」をここに宣言します！

## 新人執行部員挨拶・紹介



データ・システム 渡辺 毅

コンピュータを使って何かを作るのが大好きで、仕事はソフトウェアの開発をしています。一日のうち、寝る時間よりコンピュータの前に座って何かを作っている時間の方が長い、わりとオタクな人です。

双子の娘が小学部2年に通っています。娘どうしの会話はまだ日本語ですが英語に押されないようにと、学校と家庭でしっかり日本語漬けにしようがんばっています。妻は料理やパン焼きなどが大好きで、日本語学校でもさっそくコーヒーベーク委員に入ってワイワイ楽しくやっています（主な目的は「おしゃべり」のようですが・・・笑）。

ニューハンプシャーの田舎に住んでいるので、土曜日は1時間かけて日本語学校に来て、午後は娘達のヒップホップダンスの練習に行き、帰りがてら日本食の食材などをかう、という慌しくも充実した一日を送っています。

クラス役員 ドッド-ノーブル 圭子

こんにちは。本年度のクラス役員担当のドッド-ノーブル圭子です。

日本語学校には、娘が二人とも幼稚部の年少からお世話になり、現在は小学4年生と1年生に在籍しています。この間、幼稚部のクラス役員を3年間させていただきましたが、何の心配もなくクラス役員の仕事を進める事が出来たのは、クラスの保護者のみなさんのご協力はもちろんのこと、執行部の方々、中でも前任のクラス役員担当の方のきめ細かい指導のお陰と感謝しておりました。そんな中、執行部へのお話を頂き、少しでもお手伝いが出来ればと思ってお引き受けしたものの、見るとやるでは大違い。ミス連続。お手伝いどころか迷惑のかけ通しですが、心の広い執行部のみなさんとクラス役員のみなさんにフォローをしていただきながら、なんとか頑張っています。

保護者として、クラス役員担当として、日本語学校に通う子供たちがより良い学校生活をおくれるよう努力していきたいと思えます。どうぞ今後もよろしく願いいたします。

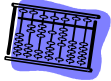


イベント企画 三野 洋美

イベント企画委員長として、執行部に入りました三野と申します。

イベント企画には、今、小3の息子の1年生入学を機に、そろそろ何か学校のお手伝いをせねばと思ひ、なんとなく入ってみたのですが、この2年間、イベントを通じて、子どもと真剣に向き合って日本語教育をされている中高生の保護者の方々にお話を伺うことができ、子どもを日本語学校に通わせる意義や親としての役割に関していろいろと考えさせられました。今回、委員長にとお誘いいただいたときには、フルタイムの仕事もかかえる身なので、どこまでできるのか悩み、執行部に入るのだけでも免除してもらえないか（笑）などと、ダダをこねるようなこともしたんですが、先輩保護者の方々が築いてこられた「みんなで作る日本語学校」のコミュニティの一員として、微力ですが、協力できたらと思ひます。よろしく願いいたします。





## 会計 ハリス フィリップ

幼稚部年長に娘がいる父親です。他の国々から来ている方々との交流と、違う文化を学ぶことに情熱を持っています。PTA執行部の会計として経理と数字を以って、子どもたちのために日本語学校をより良いところにしていけたらと思っています。



## 会計 アンガー 裕子

このたび、PTA会計補助をさせていただくことになりました、アンガー裕子と申します。

長男が小学部の三年生、また男女の双子がそれぞれ年中でお世話になっております。

私たちは二年前に主人の仕事の関係で、長年住み慣れた北カリフォルニアからボストンに越してきました。ボストンでの最初の一年は何も分からない、運転をすれば怖い、誰も知らないという状態で、振り返ればどうやって過ごしたのかも記憶が曖昧ですが、当時の日本語学校の事務局の方のご親切な対応に、転入時に色々とお助けいただきました。

何かと不慣れで至らない点もあると思いますが、どうぞお願い致します。

## 第11回文化祭



## 文化祭実行委員長 五十嵐 敏子

子供達が楽しみに待っている文化祭が、10月27日に開催されます。

人気のスーパーボールすくいに着付け、福笑い、輪投げ、習字、メンコと日本の楽しい遊びがいっぱいです。展示コーナーもあります。

ロンドンオリンピックで78キロ級女子柔道金メダル獲得に導いた米国代表チーム総合コーチ、ジミー・ペドロ氏が率いる道場のパフォーマンスも見逃せません。是非ご家族揃ってご覧ください。

ティーンズコーナーも射的、スピンアート、売店、日本の昔遊び、、、など沢山のブースがあります。きっと昨年同様盛り上がりを見せてくれるでしょう。今回は、ブックフェアが、同日に開催されることになりました

ので、更に楽しみが増えました。沢山の児童、生徒の参加をお待ちしております。

**注意) 今年度より文化祭にて、ベークセールがありませんので、各自ご用意をお願い致します。**

## 平成24年度漢字検定

本年度も、(財)日本漢字能力検定協会の「漢字能力検定」を、以下の通り実施いたします。ふるってお申し込みください。

検定日時：**平成24(2012)年11月10日(土)**  
受検教室集合時間：**12:45(開始:13:00)**  
場所：ボストン日本語学校(教室は後日お知らせします)  
申込資格：ボストン日本語学校児童・生徒・保護者及び一般希望者



申込書配付：9月8日

申込方法：受検希望者1名につき申込書1枚を提出してください。なお申し込み書の記入欄は該当する項目すべてに記入漏れがないようお願い申し上げます。予備の申込書は、本校ウェブページに用紙を掲載しておりますので、必要に応じてご活用ください。また、事務室前及び保護者控え室PTA執行部テーブルにあります。<http://jlsboston.org/whatsnew>

※ 受検料は小切手払いのみ(現金不可)受付。受検者1名につき申し込み書と小切手1枚をご用意ください。

・ **申込書提出日及び提出先：**

**9月22日・29日(土) 9:15-11:00(厳守)**  
**保護者控え室(通常2Fカフェテリア) PTA執行部**

・ 問い合わせ先：PTA執行部 ([PTA@jlsboston.org](mailto:PTA@jlsboston.org))  
吉田まで

## 2012年度2学期カレンダー

**10月 October** かなづき **神無月**

10月6日 ロックダウン訓練  
10月13日 PTA総会・幼稚部秋祭り  
10月27日 ブックフェア・第11回文化祭

**11月 November** しもつき **霜月**

11月3日 授業参観・個別懇談  
11月10日 授業参観・個別懇談・漢字検定